



年 組 名前

道新でワークシート

- ①下の（ア）～（ウ）に文中の言葉を入れて、ぼう線①の「霧氷（むひょう）」についての説明（せつめい）を完成（かんせい）させましょう。

空気中の（ア）が湖の周りの
（イ）に付いて（ウ）つく現象

ア.

イ.

ウ.

- ②ぼう線②に「コントラスト」とあります。コントラストとは2つのものを比（くら）べ合わせたときのちがいのことですが、何と何が比（くら）べられているのかを書きましょう。

- ③摩周湖（ましゅうこ）のことを別（べつ）な言葉で言いかえている箇（か）しよ）があります。文中から4字で書き抜（ぬ）きましょう。

【弟子屈】昨冬まで2年連続でほぼ全面結氷した摩周湖が、今年はまだ一部しか凍っていない。冬ならではの濃い「摩周ブルー」の湖面に霧氷が映える雪景色になっている。

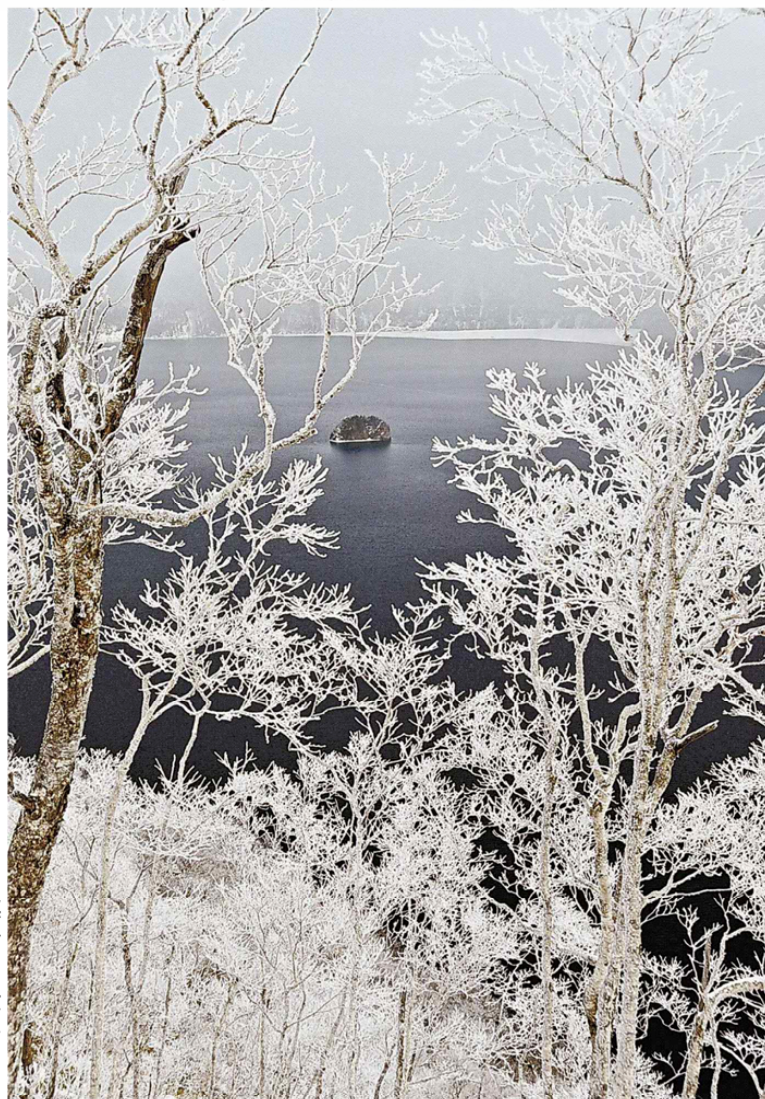
霧氷は空気中の水分が湖の周辺の木に付着して凍りつく現象。日の光を浴びると、きらきらと輝く。湖に浮かぶカムイシユ島の周りには水が吹き寄せられ、濃紺の湖面と見事なコントラストを描いている。

① 周辺でスノーシューツアーなどを行っている町内のアウトドアガイド、土田祐也さん(45)は「季節ごとに表情が変わる摩周湖ですが、冬が一番きれいに見えるのでは」と話す。観光客の姿も少なく、切り立った崖に囲まれた神秘の湖は静かに春の訪れを待っている。

（森麻子）

摩周ブルーに映える霧氷

今年は結氷一部のみ



濃紺の摩周ブルーの湖面と見事なコントラストを見せる霧氷（加藤哲朗撮影）